

## 特養待機者見かけ上減少

### 介護保険大改悪で入所要件厳しく

安倍政権による介護

保険の大改悪によつて、特別養護老人ホームの入所待機者が見かけ上だけ減っているこ

とが明らかになります。2015年度から安倍政権による介護保険の大改悪により、特別養護老人ホームの入所待機者が見かけ上だけ減っていることが明らかになります。2015年度から

東京都高齢者福祉施設協議会によるアンケート調査によると、待

機者は13年11月の8万2075人から15年11月の7万229人へと

14・4%減少。

1施設あたりの平均入所が原則として「要介護3」以上に改悪さ

れ、52・4万人(13年)から296・3人と17・

7%減りました。区部に比べて特養の整備が遅れている多摩西部で待機者から外されたためです。

のぼりました。

東京だけではありま

せん。神戸市は、5808人(14年9月)か

ら4214人(15年同

月)と約27%減少。仙

台市も、3792人(14年4月)から3254人(15年5月)と

が原因にあげました。利用料の2割負担の導入、食費・居住費を補助する「補足給付」の縮小によって入所の一ドルが引き上げられ

たためです。

都内の特養の96%にあたる457施設のうち242施設(53%)からの回答(1~2月実施)。